



第44回 日本顎咬合学会学術大会・総会  
ランチョンセミナー

camlog

6/13 (土) ランチョンセミナー (LS2)

## 低侵襲で予知性の高いインプラント治療を求めて カムログの優位性

欠損補綴を行うにあたり、欠損部位のみを対象とした局所的な検査・診断では、長期的な安定性や機能維持に限界が生じる。歯科インプラント治療は有効な欠損補綴手段であるが、その成功には一口腔単位での包括的な診断と治療計画立案が不可欠である。

当院では、開業医の立場から患者に過度な外科的侵襲を与えない低侵襲で永続性のあるインプラント治療を目指し、咬合、残存歯、歯周組織および補綴設計を含めた包括的評価を行っている。

外科侵襲の最小化、生体親和性に優れたインプラントの選択、精密な術前診断に基づく治療計画を重視し、ケースにおいてはドリリングを行わない安全かつ正確なインプラント埋入法と、安価で高精度なサージカルステントSMOPを活用することで、計画通りの埋入を可能とした。

その結果、患者負担の軽減とともに高い満足度が得られ、予知性および永続性の高いインプラント修復が可能となった。一口腔単位での診断と治療計画は、欠損補綴における臨床的に有効かつ持続可能な治療戦略であると考えられる。

講師

貞光 謙一郎 先生

1989年 朝日大学 歯学部 卒業  
朝日大学 大学院 補綴第二講座 入局  
1992年 朝日大学 大学院 補綴第二講座 博士号取得  
1997年 貞光歯科医院 開業

日本顎咬合学会 前理事長、指導医  
日本臨床歯科学会 理事、指導医  
日本歯科審美学会 理事、認定医  
日本臨床歯科学会 大阪支部 相談役  
朝日大学 インプラント科 非常勤講師  
アジアデンタルフォーラム プロフェッサー  
S.A.D.A 主宰  
カムログインプラントシステム インストラクター



日時

2026年6月13日(土) 12:10~13:00

会場

東京国際フォーラム ホールB7 (右1)

主催



特定非営利活動法人

日本顎咬合学会

THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

ご参加

事前予約は必要ありません。  
当日会場前にてお待ちください。  
先着順にてご入場いただけます。

共催



株式会社 アルタデント

お問合せ

TEL.06-6377-2221  
www.alta-dent.com